

2010年度

科目名	病院薬剤師論				
担当教員	山路 昭				
配当	薬科5・6			コード	80831
開期	集中前期	講時	集中0限	単位数	2
授業テーマ	(選択) 最近の病院薬剤師の業務を理解し、チーム医療における薬剤師の役割を学ぶ				
目的と概要	現在の病院薬剤師の業務は、従来の調剤、製剤、薬品管理、医薬品情報提供、患者への服薬指導などの業務に加えて、チーム医療の一員として、より専門性の高い薬剤師業務が求められている。例えば、「癌化学療法専門薬剤師」「院内感染制御専門薬剤師」、「緩和医療専門薬剤師」「栄養管理専門薬剤師」などがあり、「チーム医療と薬剤師」の総論から、各領域の専門薬剤師の最近の活動を紹介し、より高度な薬剤師へのモチベーションを高める。特に医療現場と密接に関連付けた具体的な症例、活動状況を、各領域の第一線で活躍している病院薬剤師を外部講師として招き講義いただく。 なお2010年度は病院実習が始まる前のオリエンテーションの一環として、病院薬剤師業務とチーム医療の総論を概説し、病院実習に臨む基本的な予備知識を習得させる。				
成績評価法	すべての授業終了後の論述式試験(60%)と出席での評価(40%)				
テキスト	「2010年版薬学生のための病院・薬局実務実習テキスト」/病院薬局実務実習近畿地区調整機構 監修/じほう社				
参考書	必要に応じて紹介します。				
履修に当たっての注意・助言	2010年度の講義は病院実習の直前に行い、医療人としての薬剤師の倫理感、使命感、職業観を学びつつ、病院実習に臨んでほしい 補助教員:小川雅史、廣谷芳彦、小西廣己、上島秀樹、名徳倫明、初田泰敏、川西園代、池田賢二、伊賀幾美				
講義計画					
第1回 病院薬剤師の業務(総論) 第2回 病院薬剤師の心得と医療安全管理 第3回 チーム医療での薬剤師の役割					
回数	授業形態	授業内容	到達目標(SBO)	コア対応番号	学習領域
1	講義	病院薬剤師の業務(総論)	1) 医療における薬剤師の使命や倫理などについて概説できる。	D(1)	知識
2	講義	病院薬剤師の心得と医療安全管理	1) 薬剤師業務の中で起こりやすい事故事例を列挙し、説明できる。	D(1)	知識
3	講義	チーム医療での薬剤師の役割	1) チーム医療における薬剤師の役割を説明できる。	D(1)	知識